



SAKURA

さくら市 議会だより

市民すべてが、暮らしやすいと実感できる魅力あふれる「さくら市」を目指して



おかげさまで 50号

目次

第1回臨時会

第2回定例会のあらまし…… 2～3

第2回臨時会

会議結果・賛否の公表…………… 4

各常任委員会…………… 5

一般質問ここが聞きたい…… 6～17

議会レポート・議会の動き……… 18

どうなったんべあの質問は……… 19

市民の声・次回の定例会の予定… 20

平成29年8月1日

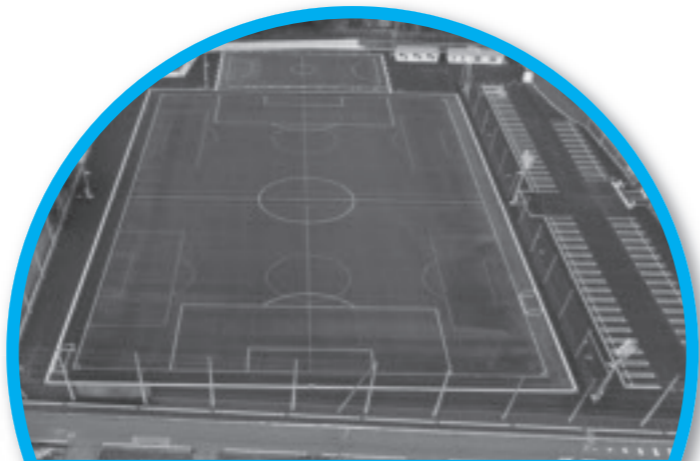
No. 50

2017年



6月定例会 及び臨時会

主な議案



SAKURAグリーンフィールド
名称と使用料が決定

平成28年度 補正予算の概要 (専決処分) (単位：円)

| | |
|------|--------------|
| 会計区分 | 一般会計（第7号） |
| 補正額 | 1億6,385万7千 |
| 予算総額 | 194億6,385万7千 |



氏家水処理センター建設工事
委託に関する協定契約
2億4,100万円

議会構成

正・副議長、議会運営委員会、常任委員会、議会広報委員会委員名簿
塩谷広域行政組合議会議員名簿

議長 小菅 哲男 副議長 石原 孝明

(平成29年 5月17日改正)

| 委員会名 | 区分 | | 委員 | | | |
|----------------------------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 委員長 | 副委員長 | | | | |
| 議会運営委員会 条例定数6人 | 矢澤 功 鈴木 恒充 | | 永井 孝叔 | 若見 孝信 | 石岡 祐二 | 渋井 康男 |
| 総務常任委員会 条例定数6人 | 笹沼 昭司 加藤 朋子 | | 石原 孝明 | 石岡 祐二 | 渋井 康男 | 手塚 定 |
| 文教厚生常任委員会 条例定数6人 | 大河原千晶 福田 克之 | | 永井 孝叔 | 大橋 悦男 | 鈴木 恒充 | 小堀 勇人 |
| 建設経済常任委員会 条例定数6人（※1名欠員） | 岡村 浩雅 若見 孝信 | | 小菅 哲男 | 角田 憲治 | 矢澤 功 | |
| 議会広報委員会 定数8人 | 石原 孝明 福田 克之 | | 大河原千晶 | 岡村 浩雅 | 笹沼 昭司 | 加藤 朋子 |
| 塩谷広域行政組合 議会議員 定数5人 | 小菅 哲男 | 渋井 康男 | 角田 憲治 | 手塚 定 | 矢澤 功 | |

※議会運営委員会・各常任委員会の任期は2年とする。
※議会広報委員会の構成は、副議長が委員長を務めるほか、各常任委員会から2人、広域議員から1名としており、委員の任期は2年とする。

平成29年第2回定例会が6月2日から15日まで開催され、さくら市農業委員会委員の任命同意について等の議案26件を原案どおり可決・同意、諮問1件を同意、2件の報告を受けました。一般質問では12名が登壇し市政を問いました。

また、第1回臨時会が5月17日に開催され、議案5件を承認・同意、1件の報告を受けた他、2件の選挙が行われました。

6月23日には第2回臨時会が開催され、さくら市教育委員会教育長の任命を同意しました。

教育委員会委員の任命同意（第1回臨時会）

森島 仁 氏（櫻野）

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙結果（第1回臨時会）

【委員】

海老原幸子 氏（喜連川南）
星 丈二 氏（大野西）
津浦 幸夫 氏（穂積）
坪山 昇 氏（川岸）

【補充員】

第1順位 斎藤 功 氏（上河戸）
第2順位 木村 重則 氏（押上）
第3順位 大山 忠雄 氏（喜連川北）
第4順位 大森 陽子 氏（上野）

農業委員会委員の任命同意（第2回定例会）

石田多美子 氏（上河戸）
石原 功江 氏（元組）
大塚 明美 氏（鹿子畑）
小川 雅之 氏（鷺宿）
見目 桂一 氏（富野岡）
小池 利一 氏（喜連川南）
小菅 和彦 氏（氏家新田）
小林 功 氏（上阿久津）
小林 義和 氏（狭間田中央）
小室 規雄 氏（蒲須坂）
齋藤 克之 氏（本田）
齋藤 敏一 氏（押上）
関 誠 氏（八方口）
千野根友治 氏（鷺宿）
中山 隆 氏（下河戸南）
七久保 勉 氏（早乙女）
舟本 幸美 氏（大野東）
古澤 一郎 氏（上松山）
吉成 重男 氏（穂積）

栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙結果（第1回臨時会）

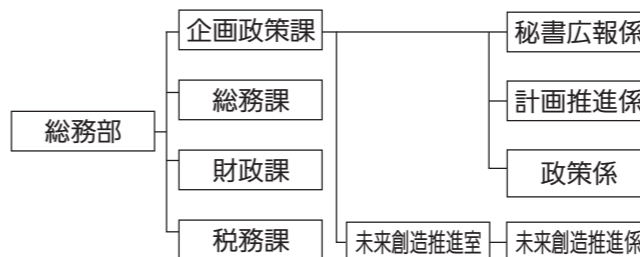
花塚 隆志 市長

教育委員会教育長の任命同意（第2回臨時会）

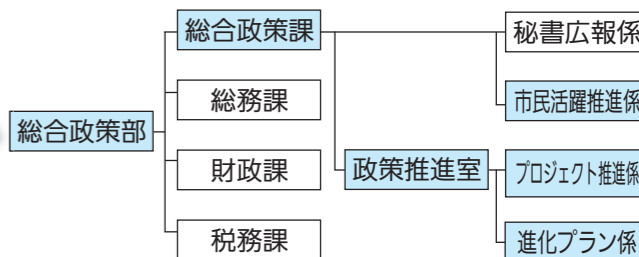
橋本 啓二 氏（那須烏山市）

組織機構改革（7月1日から改正となりました。）

【旧】



【新】



総務常任委員会

◎笹沼 昭司・○加藤 朋子
石原 孝明・石岡 祐二・渋井 康男・手塚 定

現地調査

- 氏家水処理センター
- 喜連川体育館
- 喜連川公民館
- 氏家保健センター



喜連川体育館

A インターネットを通じて各種申請等の手続きができるようになる。また、同様に市からの案内を受けることが出来るようになる。

Q これにより市民は何が出来るようになるのか。

さくら市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について

A 市長が掲げている「進化プラン」を進めていくうえで、特に政策立案及び政策調整にかかる部門を強化するものである。

Q 総務部が総合政策部へ改正になるが、どのような点が変更となるのか。

組織の機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

文教厚生常任委員会

◎大河原千晶・○福田 克之
永井 孝叔・大橋 悦男・鈴木 恒充・小堀 勇人

現地調査

- 上松山児童センター
- SAKURAグリーンフィールド
- 氏家中学校の部活動



SAKURAグリーンフィールド

A 各種大会等により市外からの利用も想定しているが、体育協会などの各種教室が年間を通じて使用するため、平日の市外からの利用はあまりないと思われる。

Q 市外からの利用見込みは。

A 基準はないが、スポーツ推進委員、サッカー協会、地元行政区長ほか関係者9名の選考委員により選定した。

Q SAKURAグリーンフィールドの新名称選考委員の選定基準は。

体育施設条例の一部改正について

建設経済常任委員会

◎岡村 浩雅・○若見 孝信
小菅 哲男・角田 憲治・矢澤 功

現地調査



さくらロード



葛城大橋



氏家水処理センター

- 駅前交流拠点整備地
- 氏家水処理センター
- 葛城大橋
- さくらロード

会議結果・賛否の公表

※議長（小菅哲男）は採決に加わりません。
(○…賛成、●…反対、欠…採決時に欠席)

平成29年 第2回定例会

| 議案等番号 | 件名 | 議決結果 | 議決日 | 合計 | | 大河原千晶 | 岡村浩雅 | 笹沼昭司 | 石原孝明 | 福田克之 | 小菅哲男 | 加藤朋子 | 永井孝叔 | 若見孝信 | 大橋悦男 | 石岡祐二 | 渋井康男 | 鈴木恒充 | 角田憲治 | 手塚定 | 小堀勇人 | 矢澤功 | |
|-------|---------------------|--------------------------------------|-------|-------|----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|---|
| | | | | 賛成 | 反対 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 条例 | 1 | さくら市税条例及びさくら市税条例の一部を改正する条例の一部改正について | 可決 | 6月2日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 2 | さくら市都市計画税条例の一部改正について | 可決 | 6月2日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 追加1 | 組織機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について | 可決 | 6月15日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 追加2 | さくら市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について | 可決 | 6月15日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 追加3 | さくら市体育施設条例の一部改正について | 可決 | 6月15日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| その他議案 | 3 | 氏家水処理センター建設工事委託に関する協定契約について | 可決 | 6月2日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 4 | 栃木県後期高齢者医療広域連合規約の変更について | 可決 | 6月2日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 追加4~追加22 | さくら市農業委員会委員の任命同意について | 同意 | 6月2日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 諮問 | 1 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 同意 | 6月2日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 報告 | 1 | 平成28年度さくら市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 | 平成28年度さくら市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

平成29年 第1回臨時会

(○…賛成、●…反対、欠…採決時に欠席)

| 議案等番号 | 件名 | 議決結果 | 議決日 | 合計 | | 大河原千晶 | 岡村浩雅 | 笹沼昭司 | 石原孝明 | 福田克之 | 小菅哲男 | 加藤朋子 | 永井孝叔 | 若見孝信 | 大橋悦男 | 石岡祐二 | 渋井康男 | 鈴木恒充 | 角田憲治 | 手塚定 | 小堀勇人 | 矢澤功 | |
|---------------|---------------------------|---|-----|-------|----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|---|
| | | | | 賛成 | 反対 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 条例 | 1 | 専決処分の承認を求めることについて（さくら市税条例の一部改正） | 承認 | 5月17日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 2 | 専決処分の承認を求めることについて（さくら市都市計画税条例の一部改正） | 承認 | 5月17日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 3 | 専決処分の承認を求めることについて（さくら市国民健康保険税条例の一部改正） | 承認 | 5月17日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 4 | 専決処分の承認を求めることについて（平成28年度さくら市一般会計補正予算（第7号）） | 承認 | 5月17日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 補正予算 その他議案 | 5 | さくら市教育委員会委員の任命同意について | 同意 | 5月17日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 報告 | 1 | 専決処分事項の報告について（総合交流ターミナルリニューアル建築工事請負契約の変更について） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選挙 | さくら市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について | 委員として、海老原 幸子氏、星 丈二氏、津浦 幸夫氏、坪山 昇氏が指名推薦により当選 補充員として、第1順位に斎藤 功氏、第2順位に木村 重則氏、第3順位に大山 忠雄氏、 第4順位に大森 陽子氏が指名推薦により当選 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について | 花塚 隆志市長が指名推薦により当選 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

平成29年 第2回臨時会

(○…賛成、●…反対、欠…採決時に欠席)

| 議案等番号 | 件名 | 議決結果 | 議決日 | 合計 | | 大河原千晶 | 岡村浩雅 | 笹沼昭司 | 石原孝明 | 福田克之 | 小菅哲男 | 加藤朋子 | 永井孝叔 | 若見孝信 | 大橋悦男 | 石岡祐二 | 渋井康男 | 鈴木恒充 | 角田憲治 | 手塚定 | 小堀勇人 | 矢澤功 | |
|-------|----|-----------------------|-----|-------|----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|---|
| | | | | 賛成 | 反対 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他議案 | 1 | さくら市教育委員会教育長の任命同意について | 同意 | 6月23日 | 16 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |



鈴木 恒充 議員

Q 定住人口を増やす施策は。
A 定住の受け皿となる基盤整備を進める。
きぬの里、びゅうフォレストだけでなく、特に氏家地区においては民間の開発行為による分譲が進んでいる。開発行為が進むような行政によるまちづくり施策、民間開発、住宅開発への支援が重要である。また進化プランを実行する中で、氏家駅・鬼怒川豊かな暮らしゾーンの設定により、多くの人に住んでもらえる

Q 出生率を上げるための施策は。
A まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で、結婚・出産の希望をかなえ、子育てと教育の支援を充実させることを基本目標として位置づけている。特に教育の進化として、子どもたちの学力の県内トップクラスの達成を通して、教育のさらさら市を実現し、さらに新たな施策を加えて、子育て環境の進化に取り組む。

人口減少社会について
氏家駅周辺の魅力倍増と定住人口を増やす
環境を作っていく。

Q 観光及び地域性のPRについては。
A さくら市の魅力を感じてもらえる駅前を現実するために、駅前の観光交流拠点の整備等について、取り組んでいく。
また、結婚サポーターを育成し、婚活イベントを充実して結婚支援体制を確立していく。

Q 企業誘致アドバイザーの経過と結果については。
A 主な企業への訪問調査を実施し、実情が把握できたとともに市内企業にも伸びてもらったことが大事である。市内企業の業務拡大に向けた個別支援を積極的に進めていく。

Q 氏家駅周辺の開発については。
A 駅前交流館の設置場所以、また氏家橋上駅舎についても調査研究していく。



QRコード (動画配信) YouTube



「お試し移住」制度始めました



岡村 浩雅 議員

児童医療費における国民健康保険療養費等国庫負担金減額調整一部廃止について
影響額は約175万円である

Q 平成30年度より未就学児までを対象とする医療費助成、国民健康保険療養費等国庫負担金減額調整措置が廃止となる。この廃止に伴い市の負担分はいくら減額となるのか。
A ①療養給付費等負担金分の約175万円を影響額と見込んでいる。
②見直しにより生じた財源を今後どのように活用するかの。
③災害時に障がいがある人が手助けを求めやすくするための「ヘルプカード」の活用について。
④地震の時、自動で電気を遮断できる「感震ブレーカー」導入を助成する考えはあるか。



ヘルプカード(栃木市)

②国の方針により、少子化対策の拡充に充てる。

Q 小中学校における「着衣水泳」実施についての考えは。
A ①着衣水泳は現在氏家小学校6年生のみで実施している。プールの水が汚れてしまう、時間が確保できない等の理由でさらなる実施は困難ではあるが、水難事故防止に向けて児童の発達段階に応じて、学校、保護者、地域が一体となって適切な指導ができるよう取り組みたい。
②運動会での実施は難しいので、今後関係機関との連携のもと、現在の「減災運動会」を継続して開催していきたい。
市民体育祭での実施については、体育祭

Q マイナバー、マイナポータルについて



減災運動会(南小学校)

①着衣水泳は現在氏家小学校6年生のみで実施している。プールの水が汚れてしまう、時間が確保できない等の理由でさらなる実施は困難ではあるが、水難事故防止に向けて児童の発達段階に応じて、学校、保護者、地域が一体となって適切な指導ができるよう取り組みたい。
②運動会での実施は難しいので、今後関係機関との連携のもと、現在の「減災運動会」を継続して開催していきたい。
市民体育祭での実施については、体育祭



加藤 朋子 議員

Q さくらブランドの今後の展開は。



さくらブランド

「さくら市進化プラン」実現のためのロードマップを示せ

A ブランド認定品をいかに多く売ることが大切であり、さくら市の知名度向上、あるいは地域活性化のために、さらに認定品を増やし、より多くの売り上げになるよう関係者と連携していく。

連携を強化して進化プランの実行



QRコード (動画配信) YouTube

その他の質問

○地域福祉計画を進めていくには



ALT授業風景 (氏家小学校)

Q 市民塾、5歳からの英語学習、課外学校「ホムラスクール」について

A 市民塾、5歳からの英語学習は課外さくらスクールの1講座と考えている。本市は既に小学校全体で英語活動の取り組みを、ALTと担任の協力で行うチームティーチングを進めている。

課外さくらスクールは、学校教育の基盤の上にたち、学校以外の場所などで、休日の土曜日や放課後あるいは長期休業中の一定期間を活用して、教科の学び、スポーツ、体験学習など、学校以外のさまざまな人材、指導者から学ぶことを想定している。

Q スポーツ教育施設の充実。

A 充実した生涯スポーツ社会の実現のため3つの事業に取り組む。1つ目は生涯スポーツ活動の充実、2つ目スポーツ施設の充実、3つ目スポーツ団体、指導者の育成。スポーツ活動の充実を、施設の将来維持管理コストの縮減また、施設の縮小、統廃合も重要な課題として検討していく。



福田 克之 議員

桜の郷づくりプロジェクト

世界中の桜が咲くさくら市へ

Q 現在の取り組みは。

A 平成18年に桜の郷づくり計画が策定され、新たな桜資源の創出と保全活動が開始された。その中で喜連川地区荒川左岸の桜づつみを整備、氏家地区鬼怒川左岸築堤事業の第2期、第3期工事を行ってきた。お丸山公園再整備事業では、枯損木の更新を行った。

Q 今後の植樹や延伸、そして新たな計画は。

A 新たな桜の樹種、さくら市中を彩るための箇所選定、植栽手法、手入れ等の保護手法、効果的なライトアップ手法や、桜の絵画、オブジェといった1年中楽しめるアート作品や桜を使った特産品など、桜のあらゆる魅力を追求し、さくら市の魅力を高めていく。



桜の郷づくり (氏家ゆうゆうパーク)



QRコード (動画配信) YouTube

その他の質問

○各種選挙の対応について
○臨時職員の給与アップについて

民生児童委員について

Q 現在の民生委員の活動状況は。

A 本市では世帯数に応じて、氏家地区2つ、喜連川地区1つの民生委員児童委員協議会を組織している。それぞれの地域において、ひとり暮らしの高齢者や障がい者の見守り活動、生活困窮者の相談・助言等、地域と行政のパイプ役として、情報提供してもらっている。

Q なり手不足解消策は。

A 実際の活動状況を正確に伝えること、そして理解してもらえるように、各種媒体による周知を継続していく。

Q 今後の対応は。

A 現職の委員から、なり手不足を解消するための方策について意見聴取を行い、改善策に役立てていく。



民生委員制度創設100周年



大河原 千晶 議員

Q 各施設の運営状況は。

A 十分な状況把握に努め、適正に対処する。放課後児童クラブは、各学校単位で6カ所設置・運営している。4月1日の登録児童数は、氏家小学児童クラブ196人、上松山小学児童クラブ128人、喜連川小学児童クラブ76人、南小学児童クラブ144人、押上小学児童クラブ47人、熟田小学児童クラブ40人。

Q 課題・問題点は。

A 現在利用者からの苦情、あるいは受託事業者から市に対して改善を求めるような意見は寄せられていない。

Q 各施設への指導等はあるのか（頻度、方法等）。

A 各施設への指導等は、「放課後児童クラブ運営指針」に基づいて定期的な確認、必要な指導・助言を行うこととなっているので、管理業務、経理状況などの報告により必要に応じて実地調査を行い、指導や指示を行っている。



上松山児童センター



QRコード (動画配信) YouTube



石岡 祐二 議員

Q ①さくら市の現況をどのように把握しているのか、どのように進化させ、どのようなまちづくりをすすめていく考えなのか。

A ①さくら市は、四方のコンパクトな地形の中に里地里山という自然環境、豊かな農地、居住地域を中心とした市街地、そして企業活動の

拠点となる地域などが配置されている。
②まちづくりについては、(仮称)まちづくり委員会のような組織を立ち上げて、地域の魅力増を図っていく。
また、行政ができる役割を踏まえて、さくら市に住んでいる人が豊かになり、暮らしを楽しめる、そのような地域になるために、あらゆる施策を展開していく。

Q ①さくらロードをどのように位置づけているのか、そして今後どのように整備していくのか。

A ①日常生活、あるいは物流を支える道路として果たす役割は重要度を増していると捉えている。
②国や県の整備計画との整合性を図り、新たに必要な道路については積極的に要望活動を実施し、推進していく。



さくらロード

市長の市政方針について
(仮称)まちづくり委員会のような組織を立ち上げて、地域の魅力増を図っていく

道路網の整備とまちづくり・さくらロードの整備について



QRコード (動画配信) YouTube

その他の質問

- 地元農産物(品)の売上1.2倍について
- 子育て世代支援について
- 学力県内トップクラスの達成について



角田 憲治 議員

Q 再整備計画の仕上げとしての5期計画はどのような姿になるのか。また進められるのか。

A 第5期以降の内容は、いまだにその方針が固まっていない。

現在、スカイタワーは、塩谷広域消防本部の消防救急無線基地局として利用している状況。喜連川城温泉は、休憩施設やトイレなどは復旧再整備の可能性が残されているが、温泉部分については損傷が大きく、再利用は不可能であるので、その必要性、復旧費用などを詳細

Q 市長として県議4期の経験をどう生かしていくのか。

A 4期14年間で得られた人脈が大切であると思っている。

進化プランにむけた秘策は

総合政策部を新設

Q 進化プラン実現のため総合政策部を新設するが、何故このような改革が必要なのか。

A まず、司令塔となる組織を目に見える形で新たにし、意識を新しくすることも含め、今までとは全く違う働きをし

Q 公約の一番目に、農産物の売り上げ1.2倍を掲げたがその考えは。

A 進化プランの重要度に関して、どれも同じと思っている。国が示した、KPI（成果指標）つまり、どのような成果が上がったか、そこに向かっていく体制を作り上げていく、それがこれからの行政の形であると考えている。

Q 子どもたちの学力を県内トップクラスにするともに、学校の組織改革・業務改善を図る具体策は。

A 学力は単にペーパーテストだけを指すのではなく、体力も含めて県内トップクラスを目指し、応援する環境や体制を整えることが大事と思っている。また、組織改革・業務改善については、市の事務職員が手伝うことによって先生方の事務量を減らすことができないうかが検討を進めていく。学校の先生方には事務よりも、子どもたちと向き合ってもらいたい。



QRコード (動画配信) YouTube

進化プラン 進化する 健康・風山・桜の都市 さくら市進化プラン

進化プラン



笹沼 昭司 議員

お丸山公園の5期整備計画について

お丸山を新たなさくら市の「桜のメッカ」に

再整備計画の仕上げとしての5期計画はどのような姿になるのか。また進められるのか。

に調査していきたい。

あわせて、新たに喜連川地区を考えるまちづくり委員会を組織し、関係者と、その活用方法や整備方法について継続して検討し決めていきたい。

さらに、以前は利用できなかったともゆ温泉側の斜面は、災害復旧工事によって公園としての利用が可能となったので、喜連川おもてなしゾーンの顔としての有効活用を図っていききたい。

また、お丸山はもともとさくら市エリア最大の桜の名所であった。そのなかで早乙女桜並木から

移植した樹齢が100年近い桜は、てんぐ巣病に苦しんでいる。これらの樹木を含め今後の植樹計画を、さくら市の桜会議において、桜守や桜マイスターとともに相談を重ね検討していく。

そして、スカイタワー北東側の黒木林を桜に変えられるかどうかの可能性を追求し、お丸山を新たなさくら市の「桜のメッカ」としてよみがえらせるべく、検討努力していく。



QRコード (動画配信) YouTube

その他の質問

- 市長の施策方針について
○国民健康保険の広域化等について
○ICTの活用について



お丸山公園



小堀 勇人 議員

一般質問 ここが聞きたい

道の駅きつれがわの今後の課題について

早急に情報分析を行いたい

Q オープンより約1ヶ月半余りが経過をしているが、売り上げや来場者数の目標に対する実績は。また今後さらに

よい、そして顧客満足度の高い、地域にそして市民の皆さんにも大きく貢献していく道の駅にしていくためには、どのような課題があると考えているのか。

A 1カ月の実績は売り上げ高1億1,619万円、レジ通過者約12万1,400人であり、当初計画の約2倍売上を達成。また観光客入り込

み数は市全体の計画の1.6倍を道の駅のみで達成した。

課題は8つある。①継続的にリピーターを獲得できる話題性ある魅力を出せているのか、②きちんと営業利益を上げていけるのか、③営業時間帯を早めたり遅くする検討、④飲食スペースの有効活用、⑤春夏秋冬四季折々の魅力が出せないか、⑥整備後の小規模修繕、⑦こだわりを持つこと、⑧道の駅周辺の整備

Q 地元さくら市民の声をアイデアを反映させるためにアンケート調査をする考えは。

A 早い時期に新館、本館別々に実施したい。



道の駅きつれがわ

デマンド交通の利便性向上について

Q 現在、乗り合いタクシーで氏家地区と喜連川地区の間を移動することはできず、東野バスを利用することになって

いるが高齢者には難しいような方針でデマンド交通を進化させ利便性を向上させていくつもりなのか。

A 国・県と協議を開始し、問題点を上げて国・県からも意見をもらう。その後地元の交通事業者と意思疎通を図って公共交通、民間交通を駆使して、さくら市をどこよりも移動がしやすい場所にしていくために、全力で取り組んでいく。



永井 孝叔 議員

一般質問 ここが聞きたい

わくわく市進捗プランについて

選ばれたさくら市へ SAKURAをブランドディング

Q 農商工、産業の進化について。

A 農業に関しては、儲かる農業を目指して、農業をやりたいという若者が多く出てくるような農業を目指す。市内企業の育成については、経営維持、業務の拡大、これに向けた個別支援を積極的に推進する。

Q 教育の進化について。

A 教師が授業に集中できる環境をつくる。

地域においては多様な機会を捉え、課外スクール、例えば学童保育の時間を活用した地域住民や教員OB等による学習支援などを進める。家庭においては家庭学習を親子で取り組む習慣を身につける。

パソコン等の今後の更新やタブレットの導入をさくら市独自の手法により有効かつ効率的に実施

Q ふるさとの進化について。

A さくら市のブランドディング、すなわちさくら市の違い、特徴、魅力を明確にしながら市の魅力を倍増して、選ばれたさくら市として進化することが重要と考えている。そのひとつとして、氏家駅周辺の魅力倍増に取り組む。駅西口からゆうゆうパークを結ぶ散策ロードの整備や駅周辺のランドデザインを

描く。そのため、氏家まちなか魅力向上委員会を設置して検討する。また喜連川地区についても、委員会を立ち上げ、喜連川中心街の魅力倍増を波及していく。さらに本市にはまちづくりや文化、芸術、スポーツなどの分野で活発に市民活動に取り組む団体があるので支援を充実する。そして市の魅力を、健康施策、教育環境、子育て支援策、安全・安心対策等の優位性を織り込みながら積極的に発信を図る。

Q 中小企業振興条例の制定は。

A 検討を進める。



QRコード (動画配信) YouTube



氏家駅西口からのぞむ



QRコード (動画配信) YouTube



若見 孝信 議員

一般質問 ここが聞きたい

市長公約について

4つの柱を政策推進の柱として政策を進めていく

Q 市長の政治姿勢について。

A 「成果重視の実行主義宣言」「市民第一宣言」「進取主義宣言」「誇れるふるさと宣言」。この4つの柱を政策推進の柱として、あらゆる分野の政策を進めていく。

Q 市長公約の実施に向けた推進体制について。

A 組織改編により総務部を総合政策部とし、新たに設置をする政策推進室を政策立案や総合調整の要として位置づけ、組織横断的な案件について、中心的、指令的役割を持たせていく。

道の駅きつねがわのリニューアルについて

売上、入客数を増やすための対策は。

A 支配人のもとで全店舗揃っての会議ができていない。時期を見て現状での問題点などについて把握し、今後の対策についての確かな方向性が示せるよう会議等も開いていく。

また、川に親しむという機能を追加するため、観光ヤナの設置をする。

Q 温泉施設リニューアルの考えは。

A 今後、温泉施設、クアハウスの利用者の声を聞き、どのような施設



観光ヤナ (イメージ)

設置が必要か検討する。



QRコード (動画配信) YouTube



大橋 悦男 議員

一般質問 ここが聞きたい

行政経営の課題と今後の取り組みについて

質実主義で取り組む

Q 自立の出来る自治体とは。

A さまざまな分野の策定業務は、業務委託をできる限り本市職員の手で作成する。国や県を通じての補助金、交付金などの財源確保にも全力を傾注し、その上で、健全な財政運営を行っている。

Q ハード事業からソフト事業への取り組みについて。

A 「入るを量りて出ざるを制す」の言葉がある。税収増につながる施策を実行して、「入る

A ハード事業への投資は、効率を高める施設整備や維持管理を必要性に応じ適正に行いつつソフト事業は、医療・福祉・教育など、市民の生活に直接かかわる事業について、引き続き取り組んでいく。

Q 行政運営から行政経営について。

A 普通交付税の交付額は年度により異なり平成31年度で縮減期間が満了となるが、特例措置の減額や終了を見込み運営しているの、直ちに財政運営に影響を及ぼすことはない。

Q 合併特例法による普通交付税算定の特例措置について。

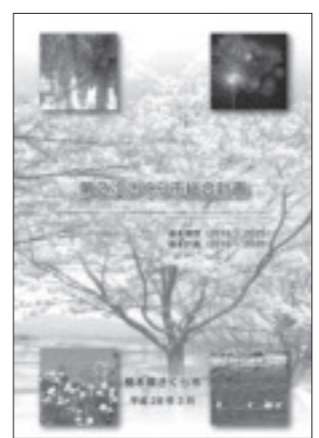
A 普通交付税の交付額は年度により異なり平成31年度で縮減期間が満了となるが、特例措置の減額や終了を見込み運営しているの、直ちに財政運営に影響を及ぼすことはない。

を図りそれがあって「出るを制す」例えば有効な土地利用など将来につながる投資を行い、人口増を図り同時に市の発展を図り、新たな税収を確保していく。

Q 第2次さくら市総合計画の実施(2016年~2020年)の財政計画について。

A 今後5年間には、財政規模が縮小する見込みであるが、施設の老

朽化や、維持更新などの対応が必要となる。特定目的基金への積み立てを増額し公共施設の再編、統廃合など公共施設の最適化に取り組み、バランスシートの適正化に努めていく。



第2次さくら市総合計画



公共施設等総合管理計画



QRコード (動画配信) YouTube

どうなったんべ あの質問は…?

議員が行った一般質問は、市政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から取り上げて、その後の状況をお知らせします。

「放課後児童クラブ」について

平成26年第2回定例会、平成28年第2回定例会、平成29年第1回定例会の一般質問



以前は…

放課後児童クラブは、放課後保護者が仕事等で留守になる家庭の子どもたちの生活を守る場所です。さくら市では、氏家小学童クラブ、上松山小学童クラブ、喜連川小学童クラブ、南小学童クラブ、押上小学童クラブ、熟田小学童クラブの6施設で実施しています。対象児童は小学1年生から小学6年生。保育時間は、通常期で小学校の授業終了時から午後6時30分で実施していました。土曜日、春夏秋冬休み期間は午前7時30分から午後6時30分で実施していました。保育園では午後7時30分迄預けられるが、小学生になると学童保育は午後6時30分になってしまい1時間短くなっていました。

現在は…

平成29年4月より、氏家小学童クラブ、南小学童クラブにおいて、開館時間を従前より1時間延長したことにより、通常期は授業終了時から午後7時30分まで学童保育を実施することになりました。土曜日、春夏秋冬休み期間においては午前7時30分から午後7時30分まで利用できるようになりました。今後も地域の特性や、利用者数の動向を見極めながら他の学童クラブにおいても拡大して、午後7時30分までですめることで、保護者にとって安心して子育てしやすい環境整備を進めています。

「議会だより」の配置場所

ご自由にご覧ください

- さくら市役所本庁舎
- 氏家・喜連川保健センター
- 和い話し広場
- 喜連川支所
- さくら市ミュージアム 荒井寛方記念館
- 氏家福祉センター
- 卯の里庁舎
- eプラザ荻番館
- 喜連川社会福祉センター
- 氏家・喜連川公民館
- 道の駅きつれがわ
- 氏家・上松山・喜連川児童センター
- 氏家・喜連川体育館
- 市営もとゆ温泉
- 南小学童保育センター
- 氏家・喜連川図書館
- 市営露天風呂

議会レポート・議会の動き



議場見学の様子

- ・ 6月13日 南小学校
- ・ 6月14日 喜連川小学校
- ・ 6月16日 熟田小学校
- ・ 6月29日 氏家小学校

議場見学(小学3年生)

全国から集った議案について議論を行いました。

全国市議会議長会定期総会

全国市議会へ提出する議案について議論を行いました。

関東市議会議長会定期総会

県内市議会の情報交換を行いました。

県市議会議長会

各種委員会等

- さくら市消防団辞令交付式
- 4月1日
- ・ 笹沼 昭司 議長
- ・ 小菅 哲男 議長
- ・ 波井 康男 議員

さくら市観光施設管理協会

- 5月26日
- ・ 石原 孝明 副議長
- ・ 角田 憲治 議員

監査

例月現金出納検査

- 4月26日、5月25日、6月26日
- ・ 手塚 定 議員

県都市監査委員会総会

- 5月16日
- ・ 手塚 定 議員

関東都市監査委員会定期総会

- 5月31日
- ・ 手塚 定 議員

感謝状

- 全国市議会議長会表彰状
- 小菅 哲男 議長
- 永井 孝叔 議員
- 若見 孝信 議員
- 全国市議会議長会感謝状
- 小菅 哲男 議長
- 永井 孝叔 議員
- 永井 孝叔 議員



全国市議会議長会表彰

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 22日 | 19日 | 17日 | 16日 | 10日 | 9日 | 8日 | 3日 | 2日 | 5月 | 30日 | 26日 | 25日 | 24日 | 23日 | 21日 | 19日 | 18日 | 14日 | 12日 | 11日 | 10日 | 9日 | 7日 | 3日 | 1日 | 4月 | |
| 氏家法人会第5回全体会議 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 | 議会議長会 |

市民の声



「喜連川公方ひいな会」始動



塚田美代子 (喜連川本町)

昨年より「喜連川公方ひいな会」の一員として、ボランティア活動に参加しております。この会は、氏家地区で毎年開催される「氏家雛めぐり」を喜連川地区からも盛り上げていきたいと結成され、その中心拠点「笹屋別邸」です。「笹屋別邸」は、江戸時代から継がれる城下町である喜連川の歴史を語るうえで貴重な建物です。会では、三月にはお雛様飾りで桃の節句を、四月には端午の節句と桜をモチーフにした作品展を企画しました。期間中、総勢1300名もの方々に訪れていただき、小さなまちだからこそ伝わる心のおもてなしにお礼の言葉や手紙が届きました。その手紙に励まされ、まちなかの元気を願いつつ、来春に向けてまた企画会議を始めました。



笹屋別邸でのイベントの様子

して認知度を上げ、世代を超え誰もが集えるやすらぎの空間、そして学びの場としての活用がされることを提案致します。また、大正浪漫をコンセプトにした道の駅から和い話の広場、栃十交流館、街の駅本陣、笹屋別邸、お丸山公園と、回遊性を持った具休策が議会でも進められることを期待しております。

議会報告会を開催します。

市民のみなさまに市政や議会活動を広く知っていただくため、市議会議員による議会報告会を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽に会場へお越しください。
※問い合わせ先：さくら市議会事務局 電話 028-681-1123 MAIL gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp

8月23日(水) 午後7時から

会場：JAしおのや交流館
(さくら市櫻野1581番地)
JAしおのや農産物直売所さくら隣

お知らせ

さくら市議会だよりは、
行政情報アプリ「マチイロ」、
電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI BOOKS」
でも見るできるようになりました。

県内初

▶ 次回 9月定例会予定
8月31日(木)～9月21日(木)

議会改革度調査ランキング

早稲田大学マニフェスト研究所がおこなった「※議会改革度調査2016」において、さくら市議会が第295位になりました。前年度の641位から大幅ランクアップ↑です。

※「全国の都道府県・市町村中、1,347 (75.3%) 団体の回答結果」



議会広報委員会
◎石原 孝明 岡村 浩雅 若見 孝信
○福田 克之 笹沼 昭司 渋谷 康男
大河原千晶 加藤 朋子

編集後記

合併から12年が経過しその間、全国住み良さランキング県内1位が2回又、最近では可愛い市の名前ランキングで全国1位になるなど、さくら市の知名度がアップ。そのような中さくら市進化プランを掲げて花塚新市長が誕生、少子高齢化・人口減少が進む中、合併特例債も使い切りどのような進化を遂げるのか、新市長の手腕やいかに。

渋谷 康男



さくら市議会だより
No.50

発行日 平成29年8月1日
発行 さくら市議会
編集 議会広報委員会

〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771
TEL 028-681-1123 FAX 028-682-3921
MAIL gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp

SAKURA

さくら市ホームページ <http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/site/shigikai/>